



**なかしん**

# 景況レポート



No.165

**2026年春  
中兵庫信用金庫  
経営企画部**

# 第 165 回 なかしん中小企業景気動向調査

## (2026 年 3 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2026 年 3 月を調査時点とする 2025 年度第 4 四半期(2026 年 1 月～3 月)実績(3 月は予想)、及び 2026 年度第 1 四半期(2026 年 4 月～6 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2026 年 3 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	410 先
有効回答数	409 先 (回答率 99.8%)
その他	この調査における景気判断の基準として、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	104	104
卸売業	36	35
小売業	97	97
サービス業	69	69
建設業	76	76
不動産業	28	28
合計	410	409

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市  
西脇市・多可郡・加東市  
三木市・小野市  
神戸市・西宮市北部  
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

# 景気の状態について

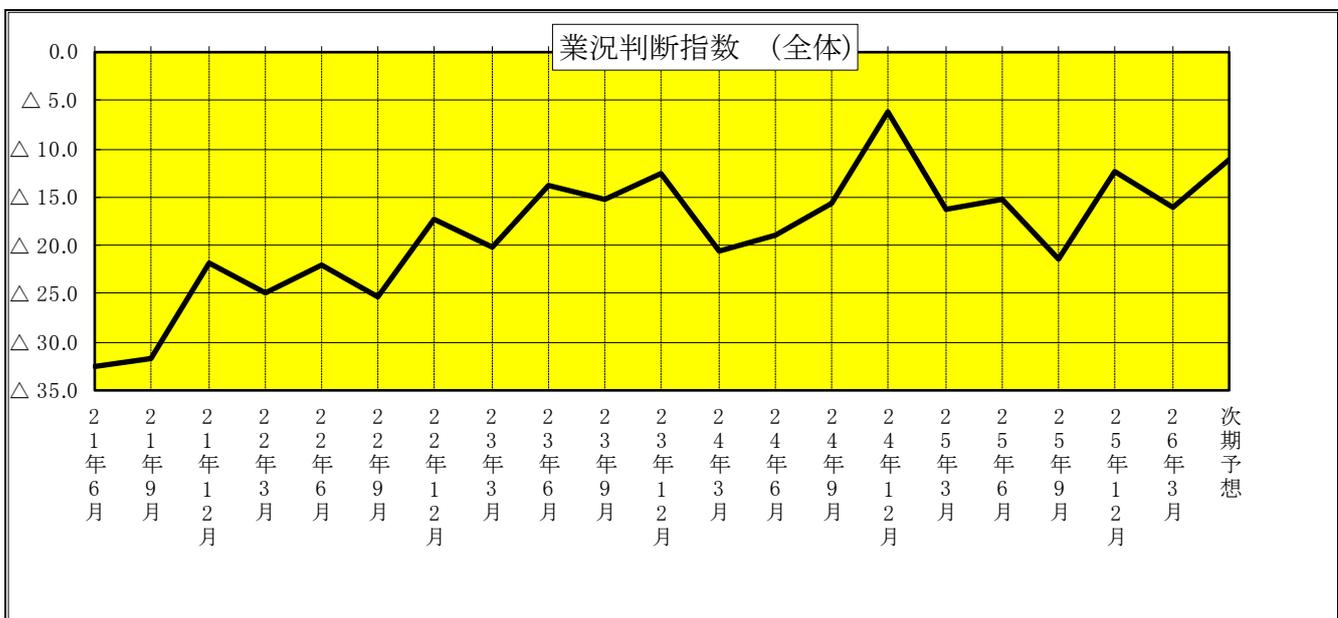
## 1. 総合的景況判断

### 業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2025年	1～3月	12.4	59.0	28.6	△ 16.2
2025年	4～6月	11.9	60.9	27.2	△ 15.3
2025年	7～9月	8.1	62.3	29.6	△ 21.5
2025年	10～12月	12.7	62.2	25.1	△ 12.4
2026年	1～3月	9.5	64.9	25.6	△ 16.1
見通し	4～6月	10.5	67.8	21.7	△ 11.2

### 業種別業況(2026年1月～3月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	次回予想		
						前回調査比	今回調査比	
製造業		13.6	58.2	28.2	△ 14.6	△ 9.8	△ 11.7	2.9
非製造業		8.0	67.3	24.7	△ 16.7	△ 1.7	△ 11.1	5.6
(卸売業)		0.0	72.7	27.3	△ 27.3	△ 3.8	△ 18.2	9.1
(小売業)		9.5	55.8	34.7	△ 25.2	0.0	△ 13.9	11.3
(サービス業)		11.6	75.4	13.0	△ 1.4	△ 1.4	2.9	4.3
(建設業)		8.1	71.6	20.3	△ 12.2	△ 6.9	△ 13.5	△ 1.3
(不動産業)		3.6	67.8	28.6	△ 25.0	7.1	△ 21.4	3.6
全体		9.5	64.9	25.6	△ 16.1	△ 3.7	△ 11.2	4.9



## ○今 期

今期（2026年1月～3月期）の景況をみると、業況D Iは前回調査比で3.7ポイント減少の△16.1と悪化した。

業種別でみると、不動産業で7.1ポイント増加と改善し、小売業は変わらず、製造業で9.8ポイント、建設業で6.9ポイント、卸売業で3.8ポイント、サービス業で1.4ポイント減少と悪化した。

## ○次期予想

次期予想について、業況D Iは今回調査比で4.9ポイント増加の△11.2と改善する見通しである。

業種別でみると、小売業で11.3ポイント、卸売業で9.1ポイント、サービス業で4.3ポイント、不動産業で3.6ポイント、製造業で2.9ポイント増加と改善する見通しで、建設業で1.3ポイント減少と悪化する見通しである。

## 業種別業況判断

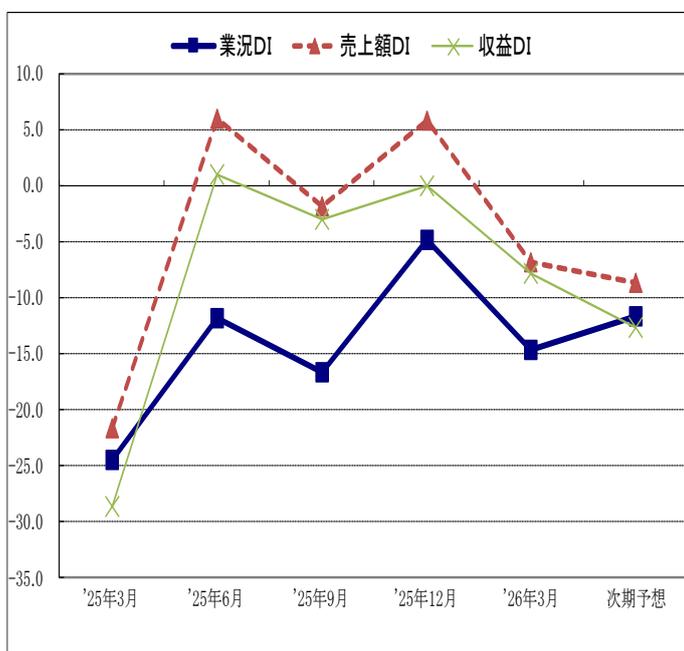
### ① 製造業

業況DIは前回調査より9.8ポイント減少の△14.6、売上額DIは12.6ポイント減少の△6.8、収益DIは7.8ポイント減少の△7.8と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは2.9ポイント増加の△11.7と改善、売上額DIは1.9ポイント減少の△8.7、収益DIは4.8ポイント減少の△12.6と悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'25年3月	'25年6月	'25年9月	'25年12月	'26年3月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△ 24.5	△ 11.9	△ 16.6	△ 4.8	△ 14.6	△ 9.8	△ 11.7
売上額DI	△ 21.7	6.0	△ 1.9	5.8	△ 6.8	△ 12.6	△ 8.7
収益DI	△ 28.7	1.0	△ 3.0	0.0	△ 7.8	△ 7.8	△ 12.6



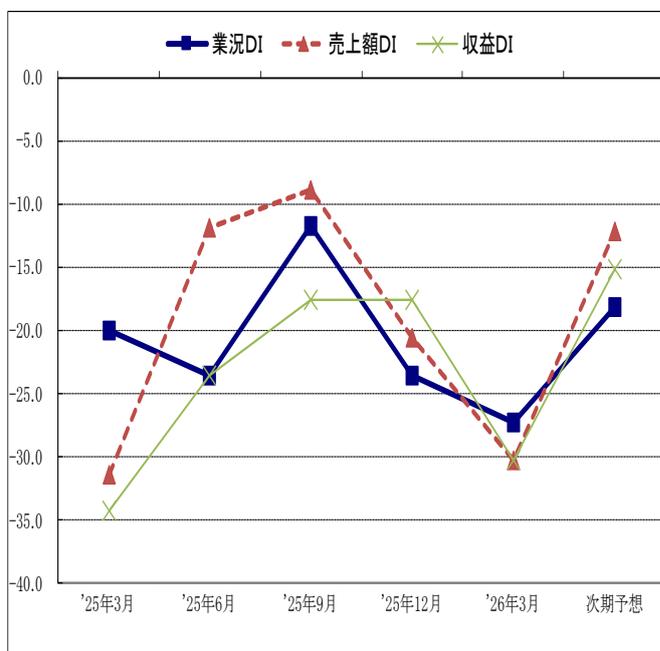
### ② 卸売業

業況DIは前回調査より3.8ポイント減少の△27.3、売上額DIは9.7ポイント減少の△30.3、収益DIは12.7ポイント減少の△30.3と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは9.1ポイント増加の△18.2、売上額DIは18.2ポイント増加の△12.1、収益DIは15.2ポイント増加の△15.1と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'25年3月	'25年6月	'25年9月	'25年12月	'26年3月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△ 20.0	△ 23.6	△ 11.7	△ 23.5	△ 27.3	△ 3.8	△ 18.2
売上額DI	△ 31.4	△ 11.8	△ 8.8	△ 20.6	△ 30.3	△ 9.7	△ 12.1
収益DI	△ 34.2	△ 23.6	△ 17.6	△ 17.6	△ 30.3	△ 12.7	△ 15.1



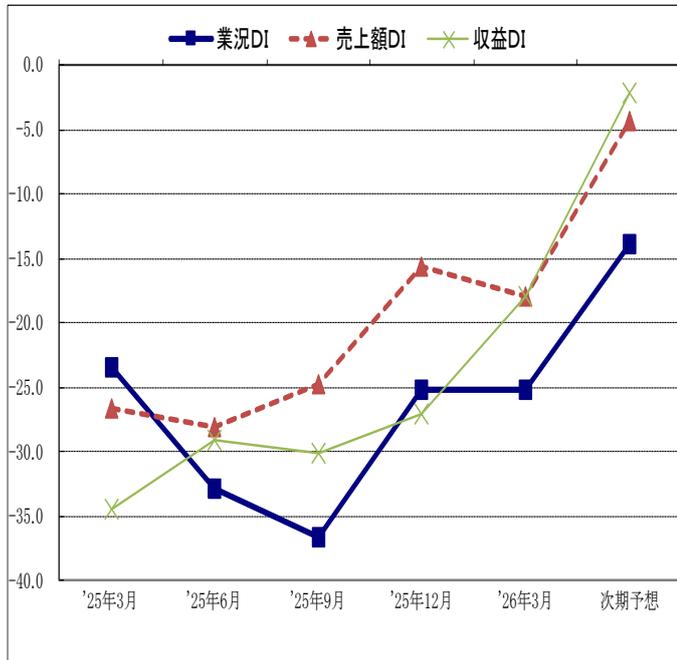
### ③ 小売業

業況DIは前回調査より変わらずの△25.2、売上額DIは2.2ポイント減少の△17.9と悪化、収益DIは9.2ポイント増加の△17.9と改善した。

次期予想では、業況DIは11.3ポイント増加の△13.9、売上額DIは13.6ポイント増加の△4.3、収益DIは15.8ポイント増加の△2.1と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'25年3月	'25年6月	'25年9月	'25年12月	'26年3月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△ 23.4	△ 32.9	△ 36.6	△ 25.2	△ 25.2	0.0	△ 13.9
売上額DI	△ 26.7	△ 28.1	△ 24.7	△ 15.7	△ 17.9	△ 2.2	△ 4.3
収益DI	△ 34.5	△ 29.2	△ 30.1	△ 27.1	△ 17.9	9.2	△ 2.1



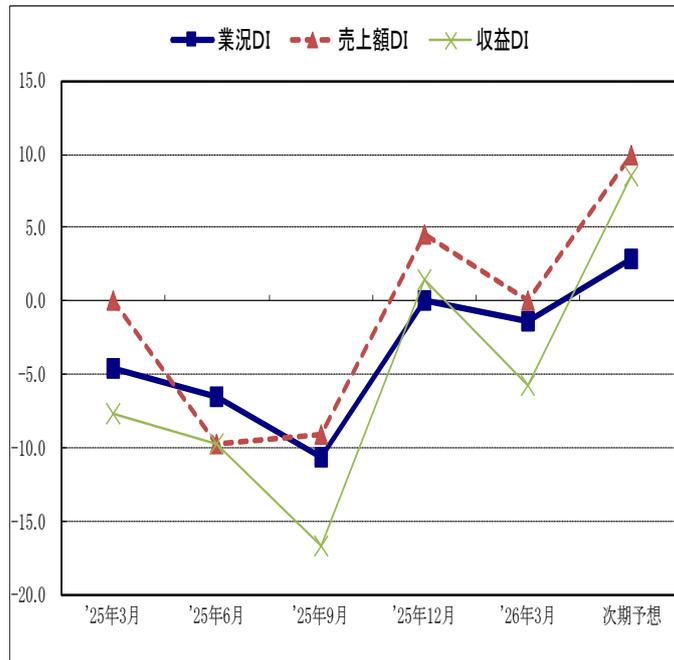
### ④ サービス業

業況DIは前回調査より1.4ポイント減少の△1.4、売上額DIは4.5ポイント減少の±0.0、収益DIは7.2ポイント減少の△5.7と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは4.3ポイント増加の2.9、売上額DIは10.0ポイント増加の10.0、収益DIは14.2ポイント増加の8.5と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'25年3月	'25年6月	'25年9月	'25年12月	'26年3月	次期予想	
					前回調査比	今回調査比	
業況DI	△ 4.6	△ 6.5	△ 10.6	0.0	△ 1.4	△ 1.4	2.9
売上額DI	0.0	△ 9.7	△ 9.1	4.5	0.0	△ 4.5	10.0
収益DI	△ 7.7	△ 9.7	△ 16.7	1.5	△ 5.7	△ 7.2	8.5



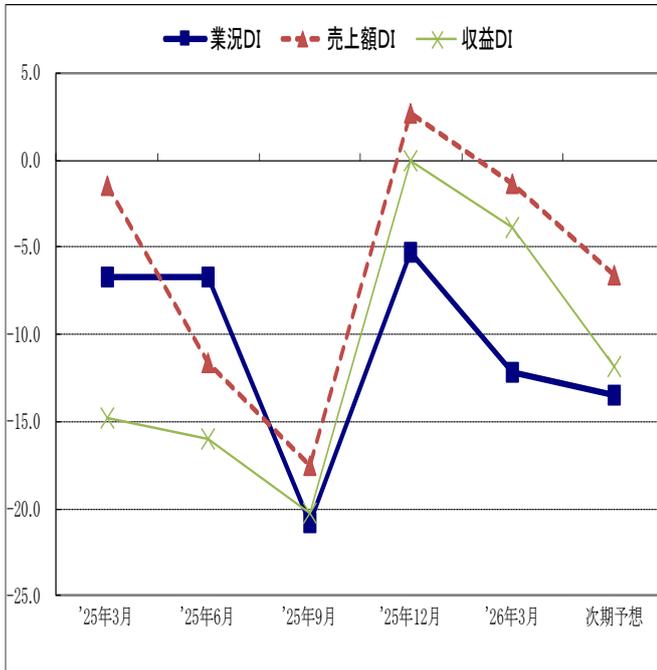
⑤ 建設業

業況DIは前回調査より 6.9 ㊦減少の△12.2、売上額DIは 4.0 ㊦減少の△1.3、収益DIは 3.9 ㊦減少の△3.9 と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは 1.3 ㊦減少の△13.5、売上額DIは 5.3 ㊦減少の△6.6、収益DIは 7.9 ㊦減少の△11.8 と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'25年3月	'25年6月	'25年9月	'25年12月	'26年3月	次期予想	
						前回調査比	今回調査比
業況DI	△ 6.7	△ 6.7	△ 20.8	△ 5.3	△ 12.2	△ 6.9	△ 13.5
売上額DI	△ 1.4	△ 11.6	△ 17.5	2.7	△ 1.3	△ 4.0	△ 5.3
収益DI	△ 14.8	△ 16.0	△ 20.3	0.0	△ 3.9	△ 3.9	△ 7.9



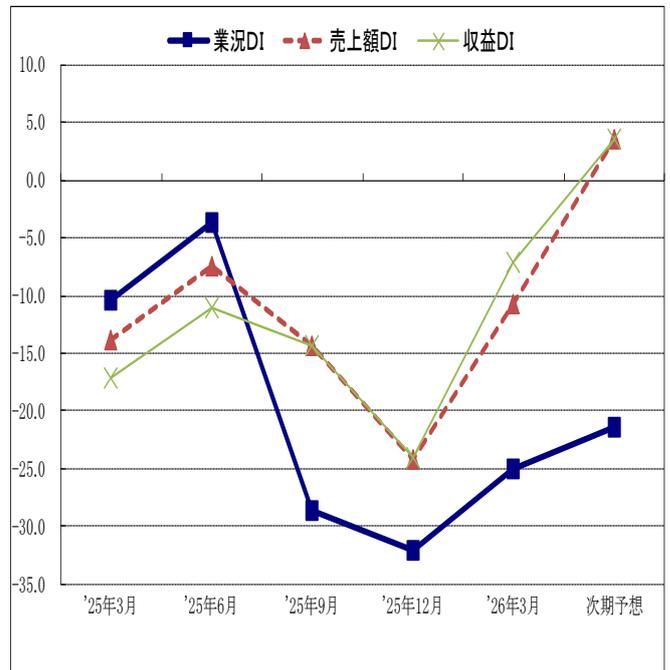
⑥ 不動産業

業況DIは前回調査より 7.1 ㊦増加の△25.0、売上額DIは 13.5 ㊦増加の△10.7、収益DIは 17.0 ㊦増加の△7.1 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは 3.6 ㊦増加の△21.4、売上額DIは 14.3 ㊦増加の 3.6、収益DIは 10.7 ㊦増加の 3.6 と全てにおいて改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'25年3月	'25年6月	'25年9月	'25年12月	'26年3月	次期予想	
						前回調査比	今回調査比
業況DI	△ 10.4	△ 3.7	△ 28.6	△ 32.1	△ 25.0	7.1	△ 21.4
売上額DI	△ 13.8	△ 7.4	△ 14.3	△ 24.2	△ 10.7	13.5	3.6
収益DI	△ 17.2	△ 11.1	△ 14.3	△ 24.1	△ 7.1	17.0	3.6



## 2. 売上状況

売上状況は、前回調査に比べ、「増加」とする企業が6.0 ㊦減少し、「減少」とする企業は1.1 ㊦減少したことから、D Iは4.9 ㊦減少の△9.4と悪化した。

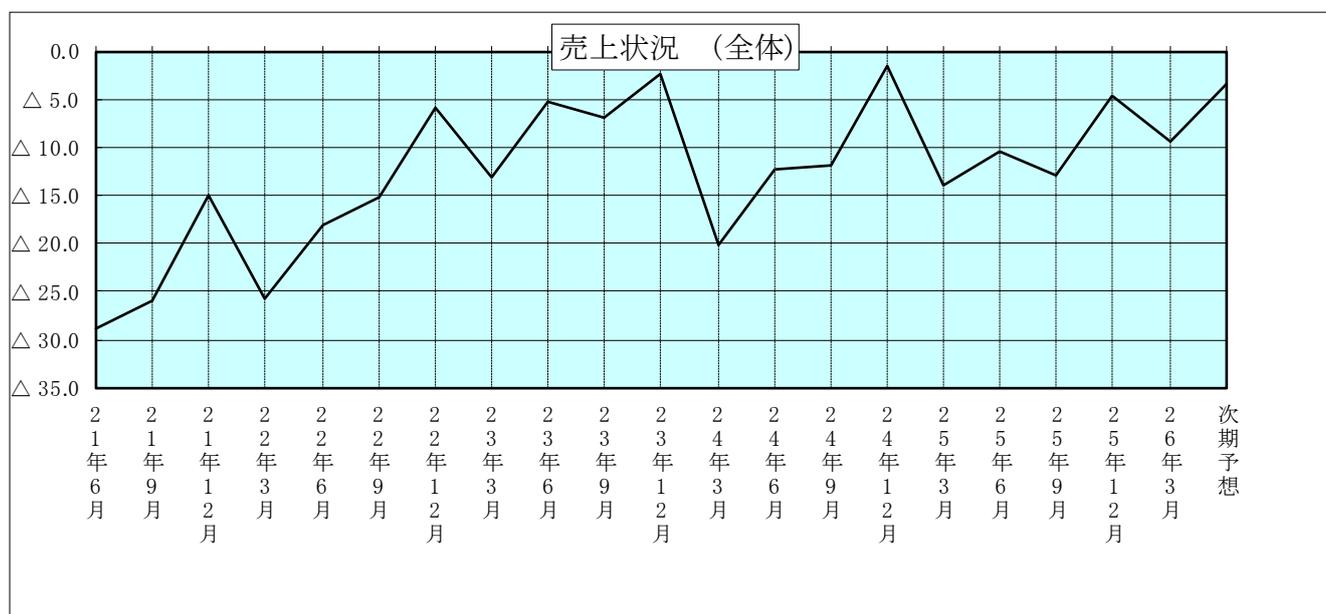
次回予想D Iは6.0 ㊦増加の△3.4と改善する見通しである。

### 売上状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2025年	1～3月	15.2	53.8	31.0	△ 15.8
2025年	4～6月	15.4	58.9	25.7	△ 10.3
2025年	7～9月	14.6	57.9	27.5	△ 12.9
2025年	10～12月	19.3	56.9	23.8	△ 4.5
2026年	1～3月	13.3	64.0	22.7	△ 9.4
	前回調査比	△ 6.0	7.1	△ 1.1	△ 4.9
見通し	4～6月	13.6	69.4	17.0	△ 3.4
	今回調査比	0.3	5.4	△ 5.7	6.0

### 業種別売上状況(2026年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		12.6	68.0	19.4	△ 6.8	5.8	△ 8.7
卸売業		6.1	57.5	36.4	△ 30.3	△ 20.6	△ 12.1
小売業		12.6	56.9	30.5	△ 17.9	△ 15.7	△ 4.3
サービス業		14.3	71.4	14.3	0.0	4.5	10.0
建設業		15.8	67.1	17.1	△ 1.3	2.7	△ 6.6
不動産業		17.9	53.5	28.6	△ 10.7	△ 24.2	3.6
全体		13.3	64.0	22.7	△ 9.4	△ 4.5	△ 3.4



### 3. 収益状況

収益状況は、前回調査に比べ、「増加」とする企業は 2.0 ㊦減少し、「減少」とする企業は 0.5 ㊦減少したことから、D I は 1.5 ㊦減少し△10.9 と悪化した。

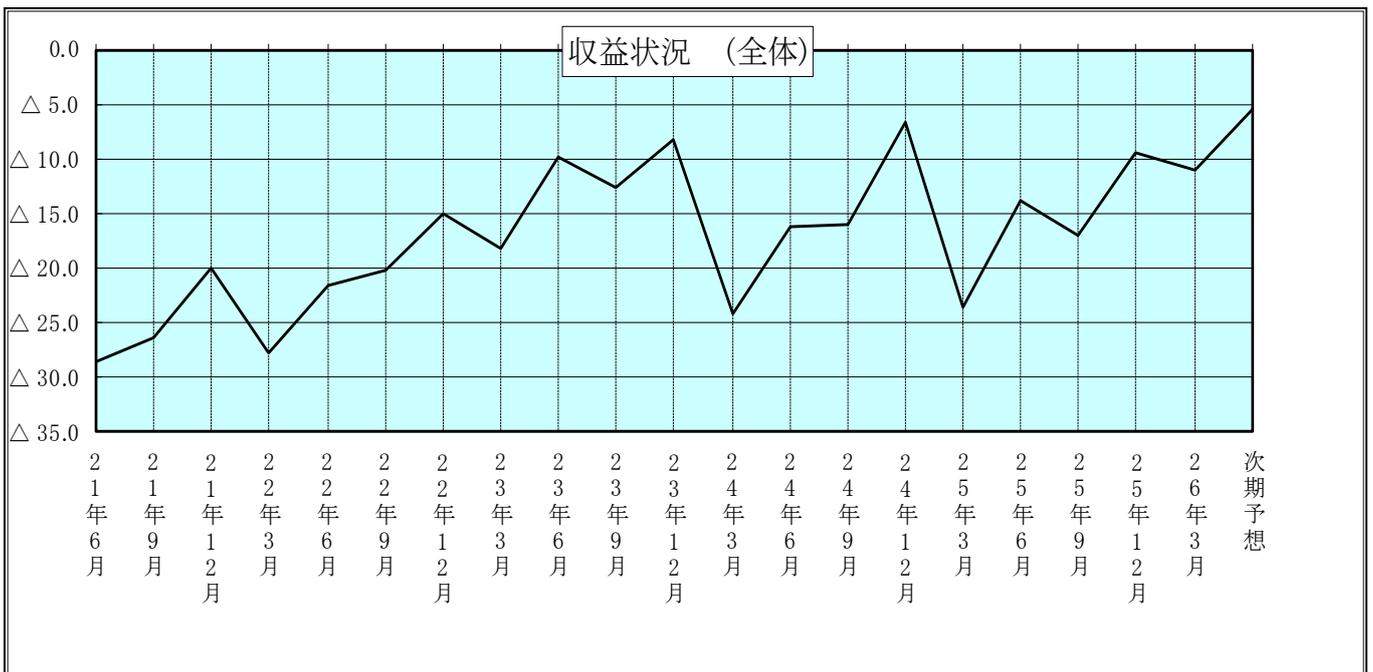
次回予想D I は 5.5 ㊦増加の△5.4 と改善する見通しである。

#### 収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2025年	1～3月	11.4	53.6	35.0	△ 23.6
2025年	4～6月	13.9	58.4	27.7	△ 13.8
2025年	7～9月	11.8	59.5	28.7	△ 16.9
2025年	10～12月	14.1	62.4	23.5	△ 9.4
2026年	1～3月	12.1	64.9	23.0	△ 10.9
	前回調査比	△ 2.0	2.5	△ 0.5	△ 1.5
見通し	4～6月	11.9	70.8	17.3	△ 5.4
	今回調査比	△ 0.2	5.9	△ 5.7	5.5

#### 業種別収益状況(2026年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		13.6	65.0	21.4	△ 7.8	0.0	△ 12.6
卸売業		3.0	63.7	33.3	△ 30.3	△ 17.6	△ 15.1
小売業		11.6	58.9	29.5	△ 17.9	△ 27.1	△ 2.1
サービス業		11.4	71.5	17.1	△ 5.7	1.5	8.5
建設業		13.2	69.7	17.1	△ 3.9	0.0	△ 11.8
不動産業		17.9	57.1	25.0	△ 7.1	△ 24.1	3.6
全体		12.1	64.9	23.0	△ 10.9	△ 9.4	△ 5.4



## 4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

### ○在庫

在庫状況は、前回調査に比べ、「過剰」とする企業が0.1ポイント増加し、「不足」とする企業が1.2ポイント減少したことから、D Iは1.3ポイント増加の2.4となった。

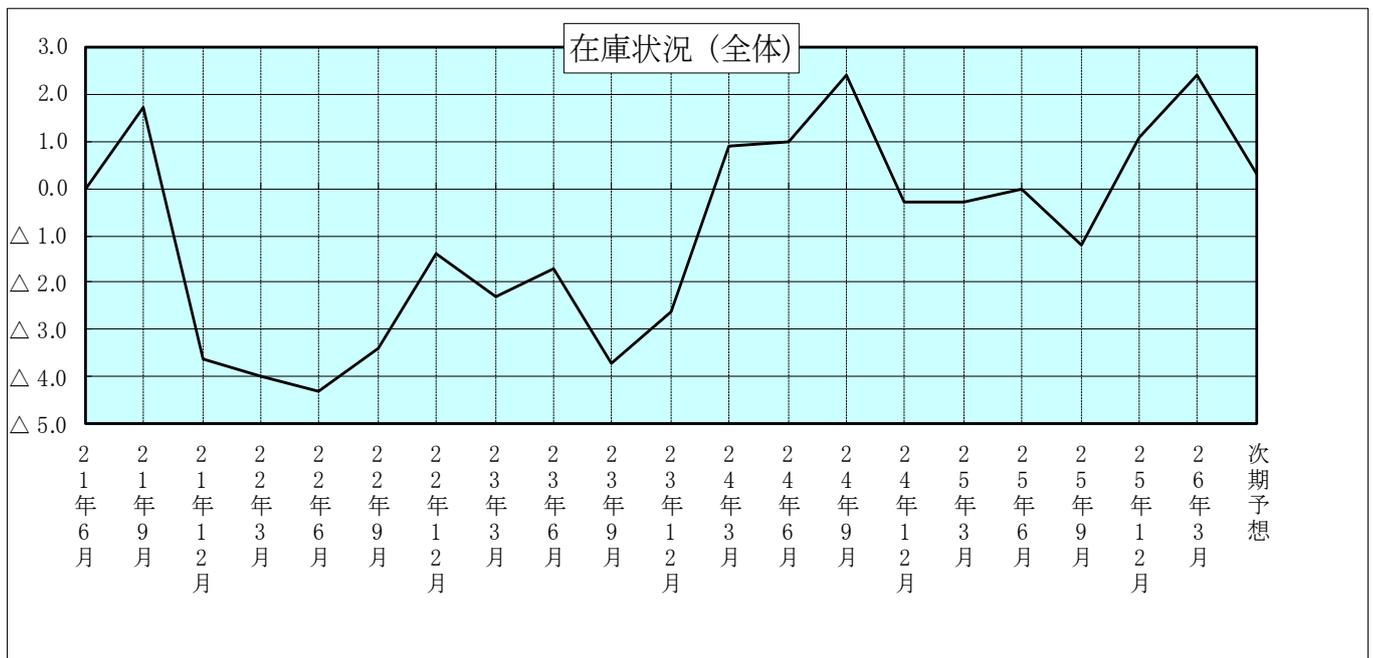
次回予想D Iは2.1ポイント減少の0.3となる見通しである。

#### 在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2025年	1～3月	7.0	85.7	7.3	△ 0.3
2025年	4～6月	7.5	85.0	7.5	0.0
2025年	7～9月	6.7	85.4	7.9	△ 1.2
2025年	10～12月	6.8	87.5	5.7	1.1
2026年	1～3月	6.9	88.6	4.5	2.4
	前回調査比	0.1	1.1	△ 1.2	1.3
見通し	4～6月	5.1	90.1	4.8	0.3
	今回調査比	△ 1.8	1.5	0.3	△ 2.1

#### 業種別在庫状況(2026年1月～3月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		7.8	88.3	3.9	3.9	5.8	3.9
卸売業		15.2	81.8	3.0	12.2	8.9	6.1
小売業		7.4	87.3	5.3	2.1	△ 1.1	△ 3.1
建設業		2.6	93.5	3.9	△ 1.3	△ 1.4	1.3
不動産業		3.6	89.3	7.1	△ 3.5	△ 10.4	△ 10.7
全体		6.9	88.6	4.5	2.4	1.1	0.3



## ○販売価格

販売価格は、前回調査に比べ、「上昇」とする企業が4.2ポイント減少し、「下降」とする企業が0.5ポイント増加したことから、D Iは4.7ポイント減少の7.2となった。

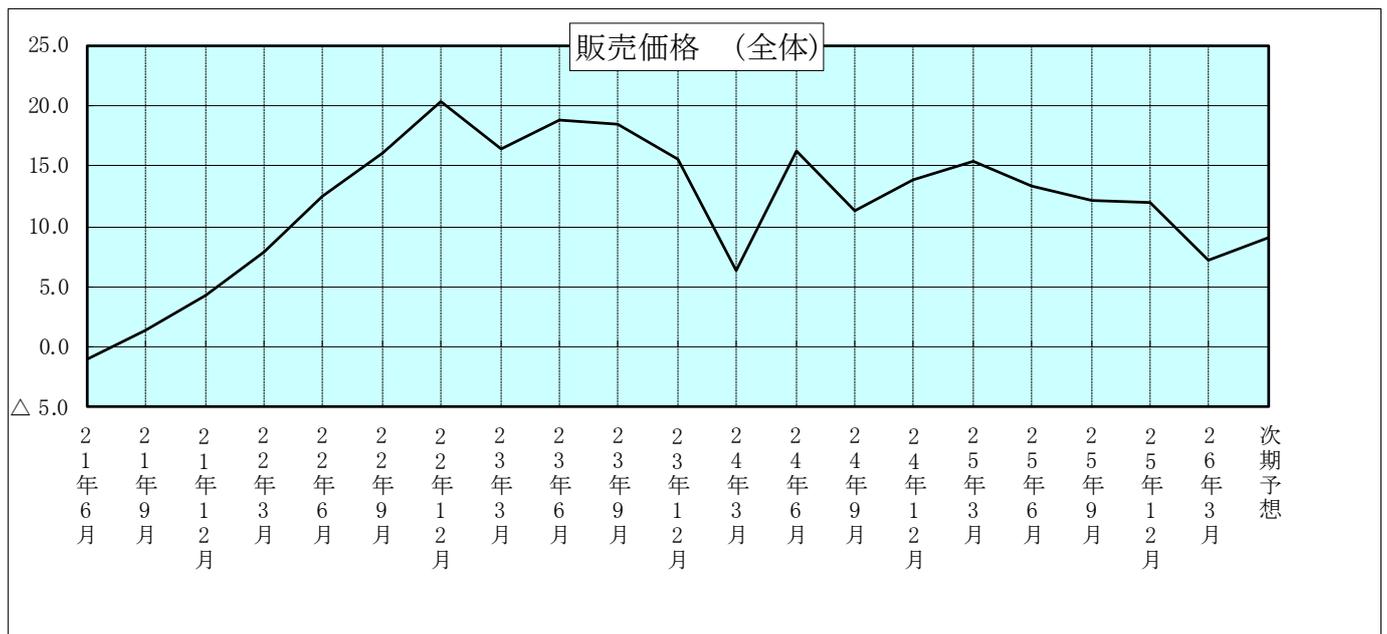
次回予想D Iは、1.8ポイント増加の9.0となる見通しである。

### 販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
2025年	1～3月	20.2	75.0	4.8	15.4
2025年	4～6月	19.2	75.0	5.8	13.4
2025年	7～9月	18.4	75.3	6.3	12.1
2025年	10～12月	17.1	77.7	5.2	11.9
2026年	1～3月	12.9	81.4	5.7	7.2
	前回調査比	△ 4.2	3.7	0.5	△ 4.7
見通し	4～6月	12.2	84.6	3.2	9.0
	今回調査比	△ 0.7	3.2	△ 2.5	1.8

### 業種別販売価格状況(2026年1月～3月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		8.7	88.4	2.9	5.8	17.3	6.8
卸売業		15.2	78.7	6.1	9.1	8.8	12.2
小売業		18.9	70.6	10.5	8.4	10.4	12.8
サービス業		10.1	85.6	4.3	5.8	9.1	10.2
建設業		10.5	84.2	5.3	5.2	12.2	5.3
不動産業		17.9	78.5	3.6	14.3	6.9	7.1
全体		12.9	81.4	5.7	7.2	11.9	9.0



## ○資金繰り状況

資金繰り状況は、前回調査に比べ、「楽」とする企業は 1.5 ㊦増加し、「苦しい」とする企業が 1.0 ㊦減少したことから、D I は 2.5 ㊦増加し△11.1 と改善した。

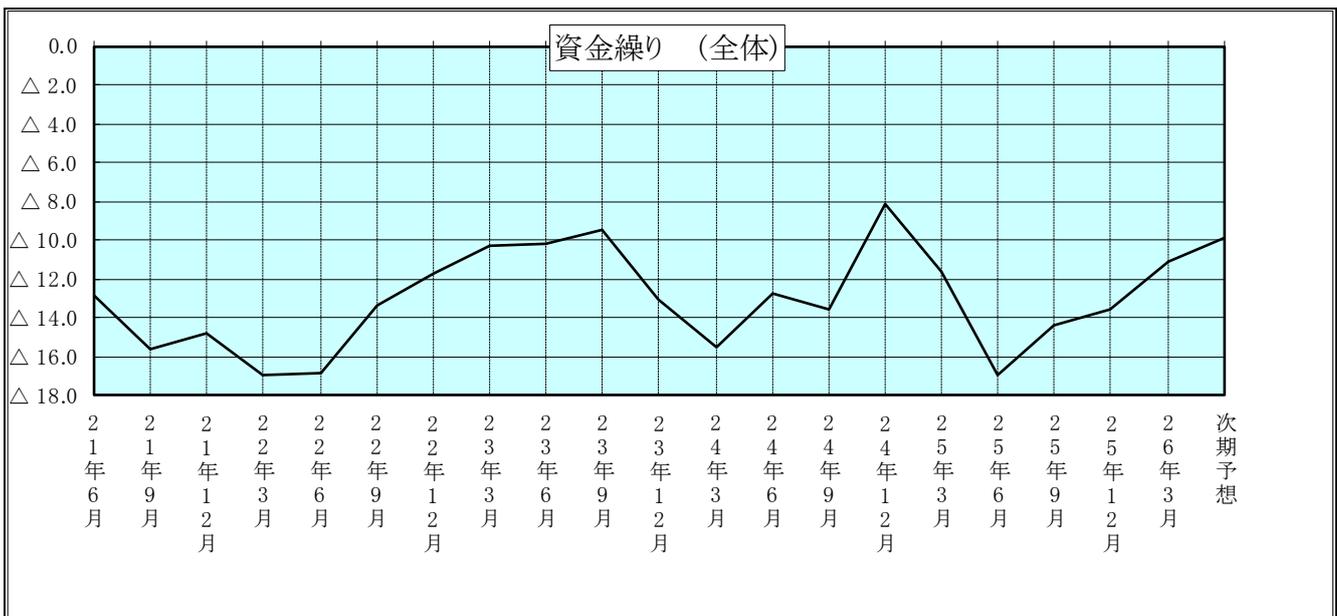
次回予想D I は、1.2 ㊦増加の△9.9 と改善する見通しである。

### 資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2025年	1～3月	3.8	79.7	16.5	△ 12.7
2025年	4～6月	2.9	77.2	19.9	△ 17.0
2025年	7～9月	2.0	81.6	16.4	△ 14.4
2025年	10～12月	2.7	81.0	16.3	△ 13.6
2026年	1～3月	4.2	80.5	15.3	△ 11.1
	前回調査比	1.5	△ 0.5	△ 1.0	2.5
見通し	4～6月	4.0	82.1	13.9	△ 9.9
	今回調査比	△ 0.2	1.6	△ 1.4	1.2

### 業種別資金繰り状況(2026年1月～3月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		4.9	82.5	12.6	△ 7.7	△ 5.7	△ 9.7
卸売業		0.0	81.8	18.2	△ 18.2	△ 20.6	△ 12.2
小売業		4.2	72.6	23.2	△ 19.0	△ 18.7	△ 17.2
サービス業		5.7	81.4	12.9	△ 7.2	△ 10.4	△ 4.3
建設業		5.3	82.9	11.8	△ 6.5	△ 16.0	△ 7.9
不動産業		0.0	88.9	11.1	△ 11.1	△ 17.9	△ 3.7
全体		4.2	80.5	15.3	△ 11.1	△ 13.6	△ 9.9



## 5. 雇用面の動き

### ○残業時間

残業時間の状況は、前回調査に比べ、「増加」とする企業が0.5 ㊦減少し、「減少」とする企業が2.5 ㊦減少したことから、D Iは2.0 ㊦増加の△1.9となった。

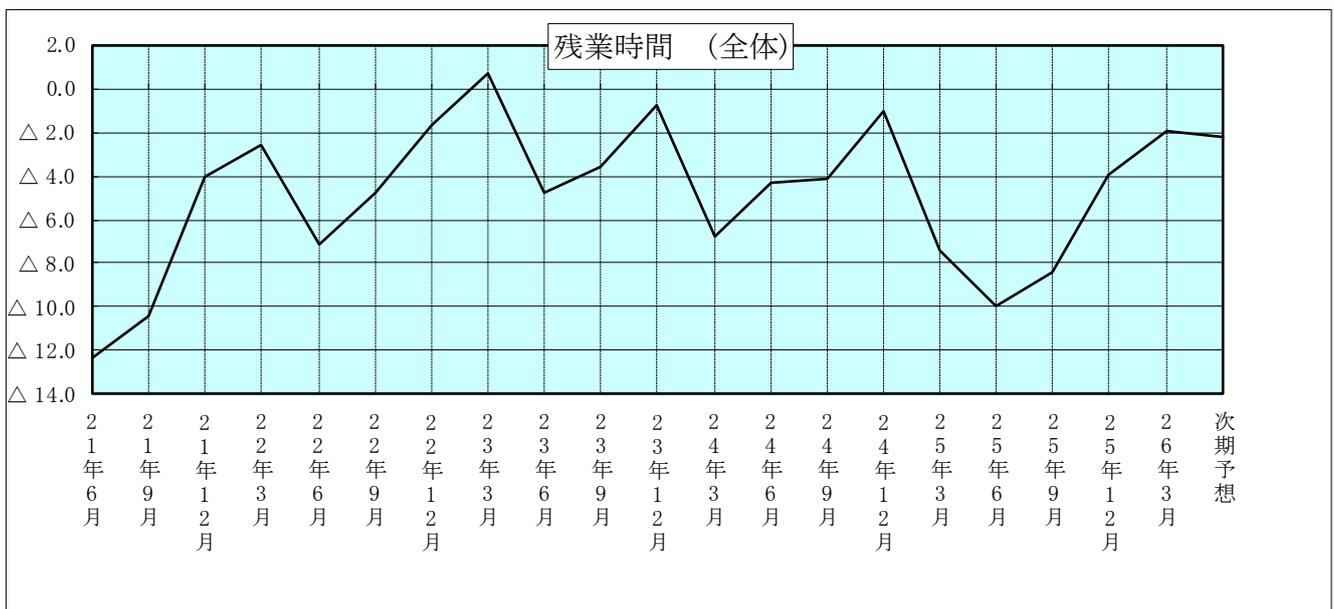
次回予想D Iは、0.3 ㊦減少の△2.2となる見通しである。

#### 残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2025年	1～3月	5.6	81.4	13.0	△ 7.4
2025年	4～6月	2.9	84.2	12.9	△ 10.0
2025年	7～9月	3.6	84.4	12.0	△ 8.4
2025年	10～12月	6.5	83.1	10.4	△ 3.9
2026年	1～3月	6.0	86.1	7.9	△ 1.9
	前回調査比	△ 0.5	3.0	△ 2.5	2.0
見通し	4～6月	4.5	88.8	6.7	△ 2.2
	今回調査比	△ 1.5	2.7	△ 1.2	△ 0.3

#### 業種別残業時間状況(2026年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.7	78.6	11.7	△ 2.0	△ 7.8	△ 5.8
卸売業		0.0	90.9	9.1	△ 9.1	△ 8.9	△ 3.1
小売業		2.2	91.3	6.5	△ 4.3	△ 3.1	1.1
サービス業		7.1	85.8	7.1	0.0	△ 5.9	0.0
建設業		6.6	90.8	2.6	4.0	6.7	0.0
不動産業		7.1	78.6	14.3	△ 7.2	△ 10.4	△ 10.7
全体		6.0	86.1	7.9	△ 1.9	△ 3.9	△ 2.2



## ○人 手

人手の状況は、前回調査と比べ、「過剰」とする企業が 0.3 ㊦減少し、「不足」とする企業が 7.5 ㊦減少したことから、D I は全体で 7.2 ㊦増加の△16.2 となった。

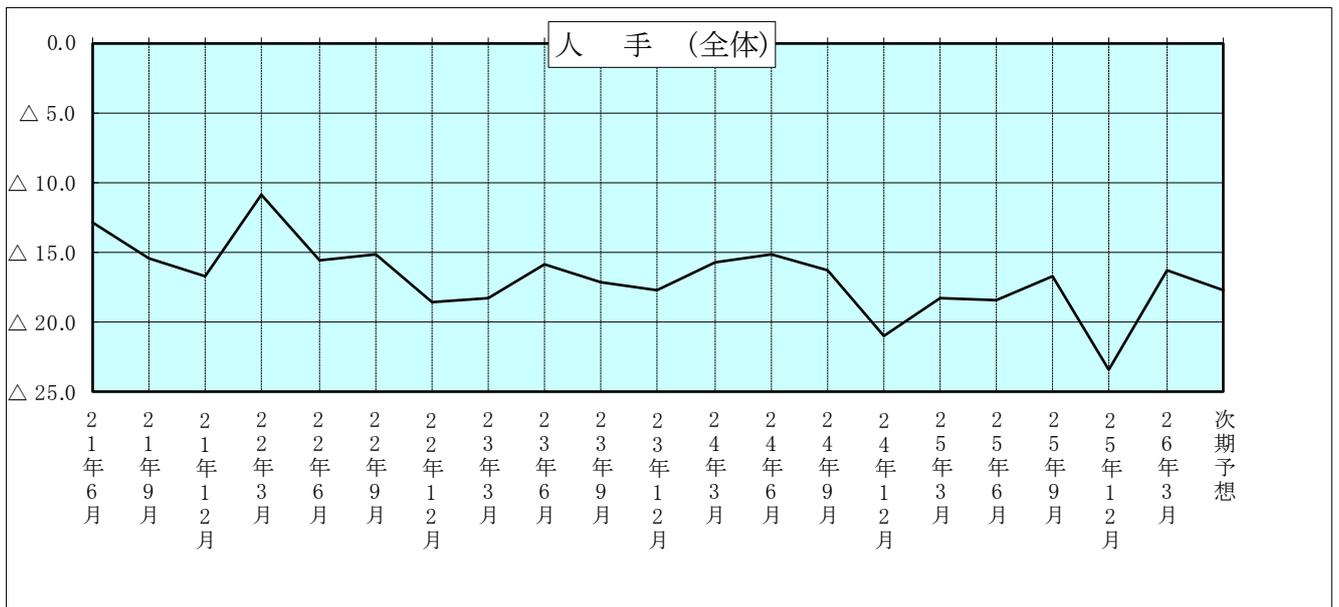
次回予想D I は、全体で 1.5 ㊦減少の△17.7 となる見通しである。

### 人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2025年	1～3月	2.3	77.2	20.5	△ 18.2
2025年	4～6月	2.9	75.8	21.3	△ 18.4
2025年	7～9月	2.3	78.7	19.0	△ 16.7
2025年	10～12月	1.5	73.6	24.9	△ 23.4
2026年	1～3月	1.2	81.4	17.4	△ 16.2
	前回調査比	△ 0.3	7.8	△ 7.5	7.2
見通し	4～6月	0.5	81.3	18.2	△ 17.7
	今回調査比	△ 0.7	△ 0.1	0.8	△ 1.5

### 業種別人手状況(2026年1月～3月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		1.0	80.6	18.4	△ 17.4	△ 19.5	△ 15.5
卸 売 業		3.0	78.8	18.2	△ 15.2	△ 23.6	△ 27.3
小 売 業		1.1	89.2	9.7	△ 8.6	△ 20.2	△ 14.0
サ ー ビ ス 業		1.4	80.0	18.6	△ 17.2	△ 22.4	△ 20.0
建 設 業		1.3	73.7	25.0	△ 23.7	△ 33.4	△ 20.0
不 動 産 業		0.0	85.7	14.3	△ 14.3	△ 24.1	△ 14.3
全 体		1.2	81.4	17.4	△ 16.2	△ 23.4	△ 17.7



## 6. 経営上の 問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、多くの業種で「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、「仕入先からの値上げ要請」が1位、2位を占めたが、卸売業で「人手不足」が2位、建設業で「材料価格の上昇」が2位、不動産業で「商品物件の不足」、「問題なし」が2位となった。

当面の重点経営施策では、多くの業種で「経費を節減する」と「販路を広げる」が1位と2位を占めたが、小売業で「宣伝・広告を強化する」が2位となった。

### 経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	35.0	同業者間の競争の激化	22.3	原材料高	21.4	人手不足	20.4
卸売業	売上の停滞・減少	45.5	人手不足	24.2			同業者間の競争の激化	21.2
			仕入先からの値上げ要請					
小売業	売上の停滞・減少	43.2	仕入先からの値上げ要請	23.2	同業者間の競争の激化	21.1	利幅の縮小	17.9
サービス業	売上の停滞・減少	30.0	同業者間の競争の激化	25.7	材料価格の上昇	24.3	人手不足	20.0
建設業	同業者間の競争の激化	38.7	材料価格の上昇	34.7	売上の停滞・減少	33.3	人手不足	26.7
不動産業	同業者間の競争の激化	39.3	商品物件の不足	25.0			売上の停滞・減少	21.4
			問題なし				利幅の縮小	

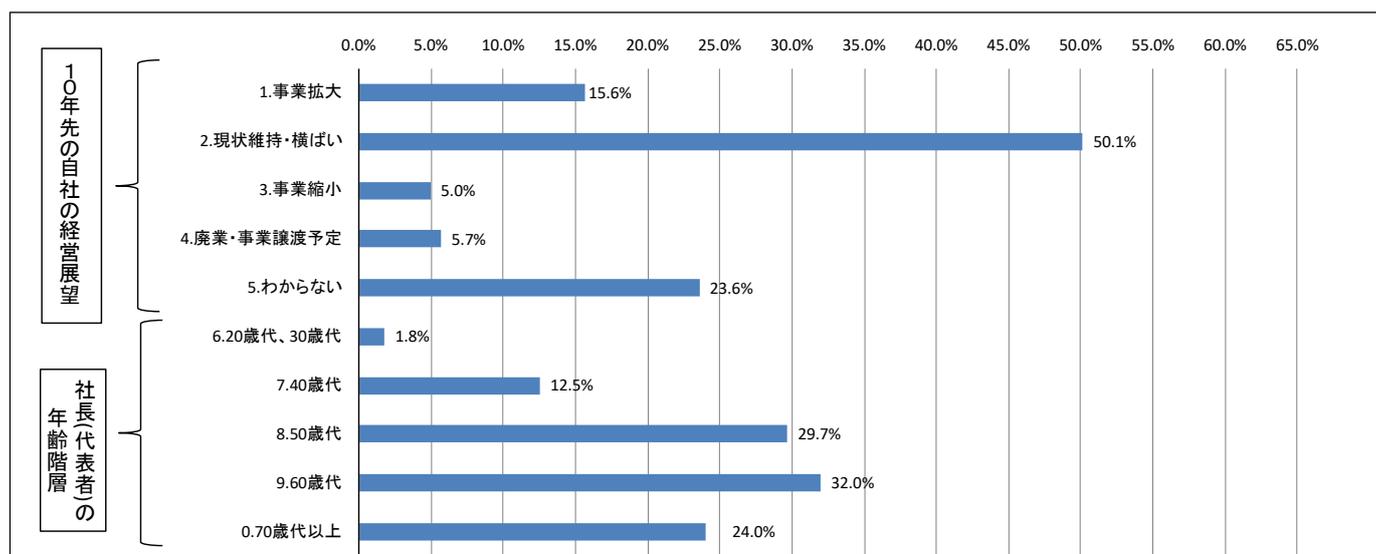
### 当面の重点経営施策

(複数回答 単位:%)

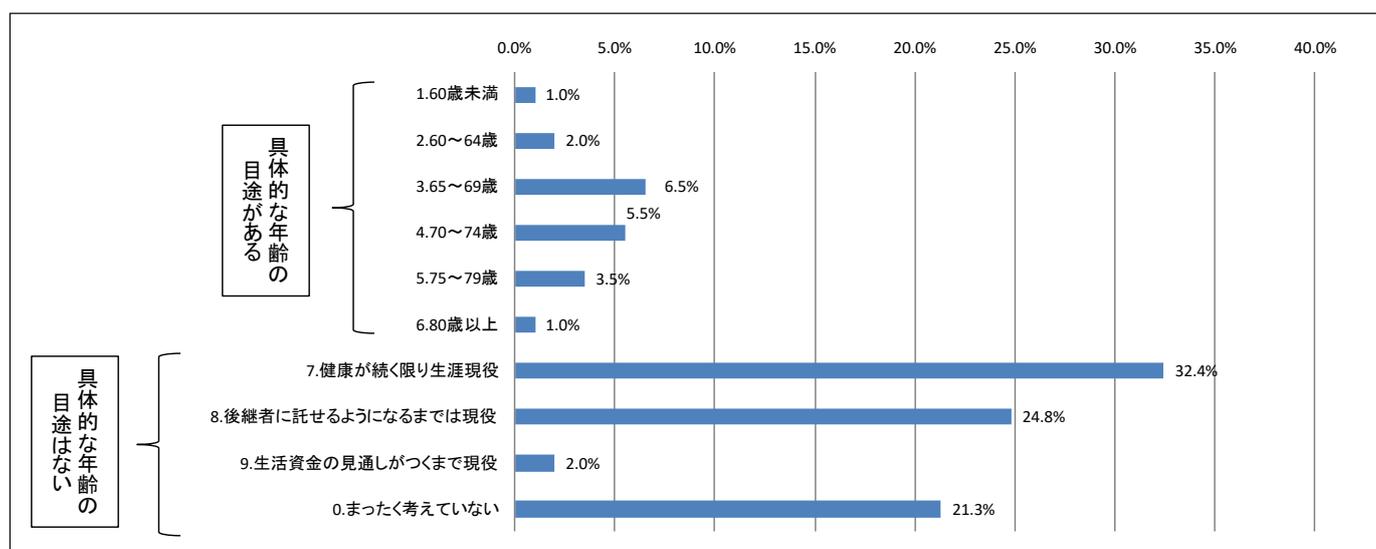
業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	43.1	販路を広げる	41.2	人材を確保する	23.5	新製品・技術を開発する	16.7
卸売業	販路を広げる	57.6	経費を節減する	36.4	情報力を強化する	18.2		
					人材を確保する			
小売業	経費を節減する	54.7	宣伝・広告を強化する	22.1	品揃えを改善する	20.0		
					特になし			
サービス業	経費を節減する	41.4	販路を広げる	30.0	宣伝・広告を強化する	21.4		
					人材を確保する			
建設業	販路を広げる	42.1	経費を節減する	36.8	人材を確保する	34.2	技術力を高める	27.6
不動産業	経費を節減する	42.9	販路を広げる	39.3	宣伝・広告を強化する	28.6		
					情報力を強化する			

## 中小企業経営者のライフデザイン

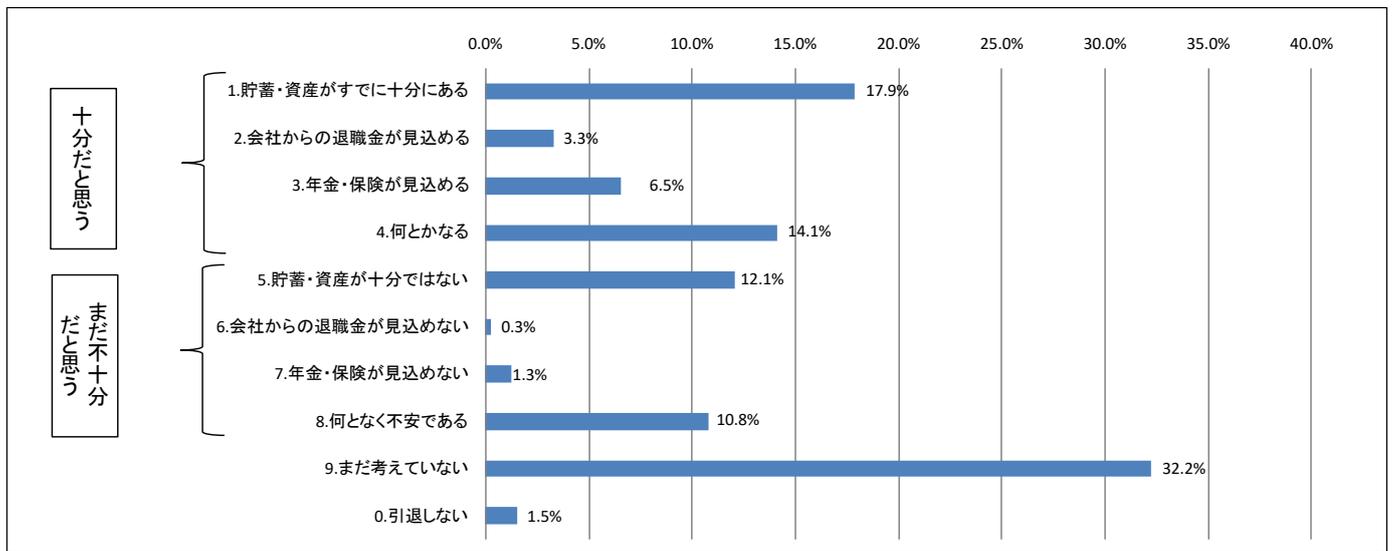
問. 1 社長(代表者)は、今後の10年先の自社の経営について、どのように展望していらっしゃいますか。1～5の中からお答えください。併せて、現在の社長(代表者)の年齢階層を下記の6～0の中から1つ選んでお答えください。



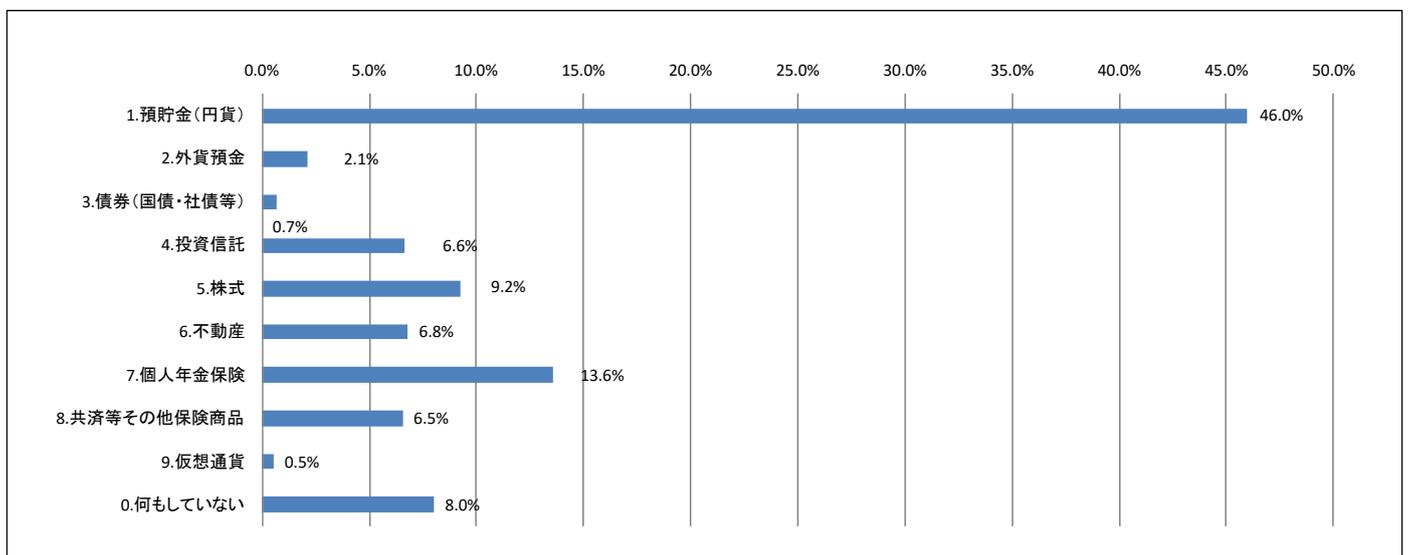
問. 2 社長(代表者)は、経営者としていつ頃まで現役を続けたいとお考えですか。具体的な年齢の目途がある方は1～6の中から、そうでない方は7～0の中から、最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。



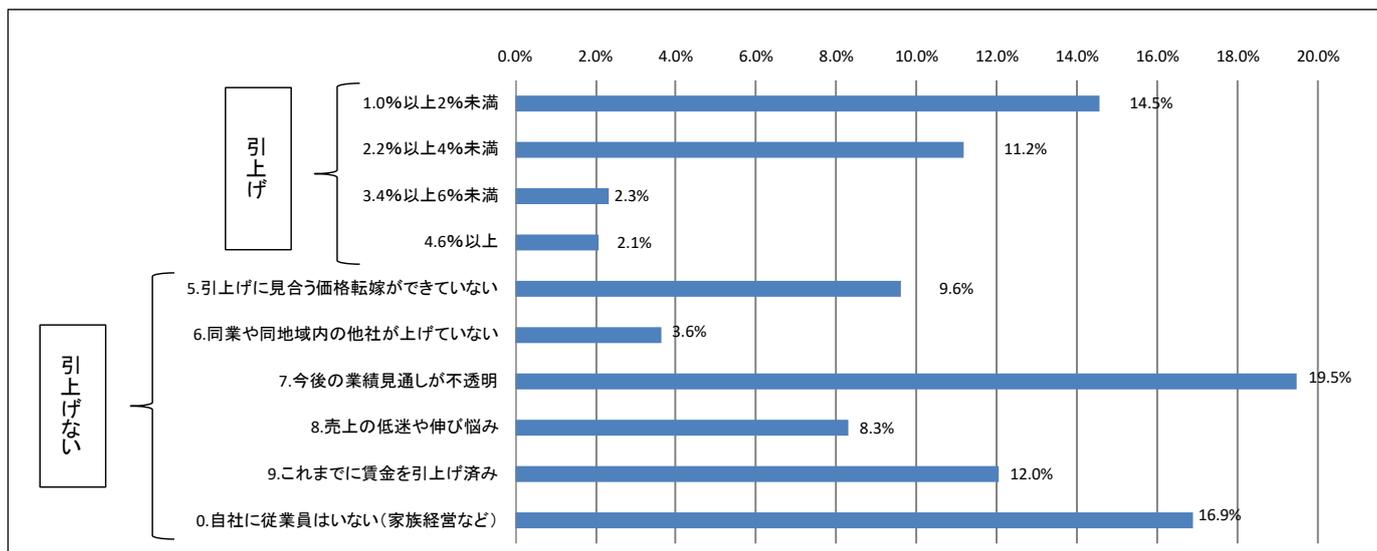
問 3. 社長(代表者)は、経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか。最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。



問 4. 社長(代表者)は、個人としてどのような資産管理・運用をしていらっしゃいますか。下記の1~0の中から主なものについて3つ以内で選んでお答えください。



問 5. 貴社では、人材定着などに向けて、2026 年中に賃金（定期昇給分除く、賞与や一時金除く）の引上げを実施（実施予定を含む）しますか。引上げる場合はその賃金引上げ率について 1 から 4 の中から 1 つ選んでお答えください。また、引上げない場合はその理由について 5 から 0 の中から 1 つ選んでお答えください。



中小企業経営者のライフデザインについて  
(景気動向調査の有効回答先から調査したものです)

1. 10年先の自社の経営について、「現状維持・横ばい」が50.1%と最も多く、「わからない」が23.6%、「事業拡大」が15.6%と続いた。  
社長(代表者)の年齢階層について、「60歳代」が32.0%と最も多く、「50歳代」が29.7%、「70歳代以上」が24.0%と続いた。
2. 経営者としての現役について、「具体的な年齢の目途がある」との回答が19.5%、中でも「65～69歳」が6.5%と最も多かった。  
「具体的な年齢の目途はない」との回答が80.5%、中でも「健康が続く限り生涯現役」が32.4%と最も多かった。
3. 経営者を引退した後の生活資金について、「十分だと思う」との回答が41.8%、中でも「貯蓄・資産がすでに十分にある」が17.9%と最も多かった。  
「まだ不十分だと思う」との回答が24.5%、中でも「貯蓄・資産が十分ではない」が12.1%と最も多かった。  
「まだ考えていない」が全体で最も多く32.2%、「引退しない」が1.5%であった。
4. 個人としての資産管理・運用について、「預貯金(円貨)」が46.0%と最も多く、「個人年金保険」が13.6%、「株式」が9.2%と続いた。
5. 人材定着などに向けた賃金引上げについて、「引上げ」との回答30.1%、中でも「0%以上2%未満」が14.5%と最も多かった。  
「引上げない」との回答が69.9%、中でも「今後の業績見通しが不透明」が19.5%と最も多かった。